

# 令和元年度 予算概要

## 賦課金10a当たり1万1500円に据え置き

### はじめに

本年度より、土地改良区会計基準に従った複式簿記会計へ移行しました。一般会計は、これまでの一般会計、管財特別会計、決済金特別会計、環境用水特別会計、農業基盤整備事業、農地耕作条件改善事業を含めた会計。特別会計は、亀田郷発電事業と小杉地区経営体育成基盤整備事業としております。今後はより財務状況を把握し、運営体制を整えて参ります。

令和元年度の賦課金は、新年度予算編成にあたり総務部会、理事会を経て、一般管理費、維持管理費等の経費節減を行い、制度基金の充当により、田で10a当たり1万1500円に据え置くことになりました。農地転用に伴う決済金については、田で10a当たり63万8千円、畑10a当たり15万9千円となりました。

令和元年度の一般会計予算は、16億4,507万円となりました。

一般管理費では、役員報酬の削減、運営事務費で職員給与、福利厚生費等の削減、事務所費支出で事務所の管理費等の削減を行いました。維持管理費では、揚排水機費で機場の夜間停止による電力の節減を行っておりますが、電力費の高騰により増額となっております。共通道

水路管理費は前年度比694万円減額、各区道水路管理費は603万円減額としました。土地改良事業費では3,780万円の増額です。受託費では8億1,356万円の減額となりました。

特別会計亀田郷発電事業の予算額は3,241万円。特別会計小杉地区経営体育成基盤整備事業費の予算額は751万円。一般会計と合計した総予算額は、16億7,358万円（但し、会計間の繰入・繰出は除く）です。

総予算に対する主な収入財源は、土地改良事業収入30%、附帯事業収入12%、補助金等収入10%、基金繰入収入21%です。これに対し主な支出は、土地改良事業費8%、維持管理費15%、一般管理費35%、受託費支出17%です。

### 令和元年度 総予算額分析グラフ

単位：千円

